

学習目標

歯と歯周組織を顕微鏡を用いて観察し、その構造と機能の関連を学ぶ。また、用いる染色や標本作製法の違いによって観察される構造が異なることを理解する。

- 教科書：1. 平成23年度 口腔形態学「歯の組織実習」実習マニュアル
2. カラーアトラス口腔組織発生学第3版(わかば出版)
- 参考書：口腔の発生と組織 第3版(南山堂)
- 授業時間：11月4日～12月2日，1月27日の金曜日 14:00～16:50 合計6回
- オフィスアワー：本田 雅規 (解剖Ⅱ) 月曜日 11:50～12:50
- 成績評価：第6回に実施する実習試験(100%)で評価・判定するが，実習中に顕微鏡を用いて行う小試験，スケッチ，出欠や受講態度を加味する。
- 注意事項：● 実習マニュアル，講義ノート，色鉛筆(12色程度)を用意。白衣着用。
● 実習の進行や理解，受講態度等に問題がある場合，補充措置を課す。
● やむなき事情により実習を欠席する/した場合は，事前あるいは当該実習日の翌日までに自分で担当教員に連絡し，指示を仰ぐこと。
- 準備学習：必ず事前に実習マニュアルとカラーアトラスを読んで実習の内容を理解すること。

授業日・担当者	実習項目	学習到達目標
第1回11月4日 本田 雅規 湯口 眞紀 鳥海 拓 大津 博司 斎藤 登 高木 英男 森川 保 篠塚 恵造 本間 淳一 山本 晃司 難波 祐一	1. 歯と歯周組織の全体像 2. エナメル質	歯と歯周組織を構成する象牙質，歯髄，エナメル質，セメント質，歯根膜，歯槽骨，歯肉の位置，相互の関係を理解する。 エナメル質に見られる次の諸構造の組織学的な特徴，成因・役割などを理解し，顕微鏡下で“見られて見せられる”ようにする。 [エナメル質] エナメル小柱，小柱間質，小柱鞘，Hunter-Schreger 条，Retzius 条，横紋
第2回11月11日 本田 雅規 他	2. エナメル質 3. 象牙質	脱灰薄切切片，非脱灰研磨切片の差異，Schmorl 染色の意義を理解する。 エナメル質，象牙質に見られる次の諸構造の組織学的な特徴，成因・役割などを理解し，顕微鏡下で“見られて見せられる”ようにする。

		<p>[エナメル質] エナメル葉, エナメル叢, エナメル象牙境, エナメル紡錘, 象牙芽細胞突起, 新産線</p> <p>象牙質に見られる次の構造や細胞の組織学的な特徴, 成因・役割などを理解し, 顕微鏡下で“見られて見せられる”ようにする。</p> <p>[象牙質] 原生象牙質, 第2象牙質, 修復象牙質, 透明象牙質, 硬化象牙質, 死帯, 髓室, 根管, 外套象牙質, 髓周象牙質, 象牙細管, 管周象牙質, 管間象牙質, 象牙前質, 球間象牙質, 球間網, 球間区, Tomes 顆粒層, von Ebner 線, Owen 外形線, Andresen 線</p>
第3回 11月18日 本田 雅規 他	3. 象牙質 4. 歯髄	歯髄に見られる次の構造や細胞の組織学的な特徴, 成因・役割などを理解し, 顕微鏡下で“見られて見せられる”ようにする。墨汁注入標本で歯髄内の血管分布を学ぶ。 <p>[歯髄] 象牙芽細胞層, 細胞稀薄層, Weil 層, 細胞稠密層, 象牙芽細胞, 線維芽細胞, 膠原線維, 血管, 神経線維, Raschkow 神経叢</p>
第4回 11月25日 本田 雅規 他	5. 歯根膜 6. セメント質	歯根膜に見られる次の構造や細胞の組織学的な特徴, 成因・役割などを理解し, 顕微鏡下で“見られて見せられる”ようにする。 セメント質に見られる次の構造や細胞の組織学的な特徴, 成因・役割などを理解し, 顕微鏡下で“見られて見せられる”ようにする。 <p>[歯根膜] 歯根膜線維(主線維), 線維芽細胞, セメント芽細胞, 骨芽細胞, 脈管神経隙, Malassez 上皮遺残</p> <p>[セメント質] セメントエナメル境, 細胞性セメント質, 無細胞性セメント質, セメント細胞, セメント小腔, セメント細管, Sharpey 線維, 類セメント質, 中間セメント質</p>

<p>第5回 12月2日 本田 雅規 他</p>	<p>7. 齒槽骨 8. 齒肉</p>	<p>齒槽骨に見られる次の構造や細胞の組織学的な特徴, 成因・役割などを理解し, 顕微鏡下で“見られて見せられる”ようにする。 齒肉に見られる次の構造や細胞の組織学的な特徴, 成因・役割などを理解し, 顕微鏡下で“見られて見せられる”ようにする。 [齒槽骨] 固有齒槽骨, 束状骨, Sharpey 線維, 層板骨, 齒槽硬線, 骨芽細胞, 骨細胞, 類骨 [齒肉] 口腔上皮, 遊離齒肉, 付着齒肉, 遊離齒肉溝, 齒-齒肉境, 齒肉溝, 齒肉溝上皮, 細胞浸潤, 接合上皮, 齒肉線維</p>
<p>12月9日～1月20日の金曜午後は『発生と発育の実習』を行う</p>		
<p>第6回 1月27日 磯川 桂太郎 本田 雅規 白川 哲夫 高森 一乗</p>	<p>実習試験</p>	<p>第1～5回の実習内容を範囲とする試験を(他教科の試験と併せて)実施する。詳細は別途通知する。</p>